

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16	0	0	・基準である2.47㎡/人を十分に満たしており、かつ個別療育のスペースも増設している。
	2	職員の配置数は適切であるか	16	0	0	・常時5名以上の職員で運営している。 (当施設の基準上の必要職員数は3名)
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	2	1	・トイレに構造上やむを得ない段差がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12	4	0	・非常勤職員がより参画できるよう、時間の設定などをしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	0	0	・アンケートは1度だけであったが、ネットのシステムを使い、要望、連絡を把握し、改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	16	・現在第三者による評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	3	3	・非常勤職員がより研修できるよう、時間の設定などをしていきたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	16	0	0	・定期的に更新を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	0	0	・利用者の実態や季節に合わせたプログラムを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	6	2	・定期的な利用者には綿密な課題設定ができているが、利用回数の少ない利用者にもより対応していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	16	0	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	4	0	・勤務開始時刻が異なる職員もおり、全員揃うことができない。確認事項を日案に記し、確認漏れのないよう工夫している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	4	1	・勤務終了時刻が異なる職員もおり、全員揃うことができない。必要事項を日案に記し、確認漏れのないよう工夫している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	8	0	・自発管や常勤職員が記録を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	16	0	0	・定期的に利用者や家族の様子をモニタリングを通して話し合い、成長を確認し、さらに必要な支援につなげている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	16	0	0	・利用者の実態に合わせ、楽しく活動できるよう工夫している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16	0	0	・主に自発管が参加しているが、必要に応じて保育士、教員経験者も参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	15	1	0	・保護者のニーズがある場合にのみ、または必要な場合は保護者の許可を得て行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	16	0	・現在、受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	16	0	0	・聞き取りや保育園、児童発達支援の参観など、必要に応じて行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	16	0	・現在、対象となる利用者はいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	8	・連携はしていないが、研修会、協議会に参加するようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	8	・放課後児童クラブや児童館との交流は行っていないが、利用者の兄弟が施設でのイベントに参加したり、ボランティアの学生と接することはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	16	0	0	・できるだけ参加し、情報交換に努めるようにしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	4	0	・送迎時やネットシステムを使って伝え合うようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	9	5	・情報共有はするが、ペアレント・トレーニング等は行っていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16	0	0	・主に、見学時、アセスメントの際に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16	0	0	・要望に応じて行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	16	・プライバシー保護やトラブル防止の観点から保護者同士の連携を施設側からは行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	0	0	・現在、苦情はないがあった場合には迅速に対応できるよう継続してマニュアルを整備している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16	0	0	・ネットシステムにより、日々の活動を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	16	0	0	・シュレッダーによる文書の廃棄、写真掲載時は顔を映さないなど配慮をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	16	0	0	・現在、困難を抱える利用者はいないが、いる場合は配慮していきたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	16	・感染防止、プライバシー保護の観点から行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	0	16	・今後配布し、周知していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16	0	0	・地震の訓練は行った。それ以外の非常災害の訓練も行っていきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	6	・非常勤職員も含め、全職員での研修機会を設けていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	16	0	0	・「身体拘束は行わない。」と記している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	16	0	0	・厨房内にも掲示し、常に確認できるようにしている。また、エピペンが処方されている場合は、施設にも常備している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	0	16	・日案等での取り扱いにとどまっている。今後作成していきたい。